

# 第52回 令和3年度事業報告

## 1 会員の異動

	期首会員数	入会員数	退会員数	期末現在数
正会員	94	1	10	87
準会員	4	0	0	4

## 2 事業報告

### (1) ICT事業の積極的推進

本年度も、代理店販売において新型コロナウイルス感染症の影響を感じられずにはいられない販売環境であった。会員の皆様には営業についてご尽力いただいていたものの、NTT東日本ボリュームインセンティブ未達が続くなどの影響で、売上予算を達するには至らなかった。

NTT東西の回線販売数は減少傾向にあり、NTT東日本からの特約店契約やOEM契約の打診について事業委員会を中心に調整、交渉を進めており、特約店、OEMに絡めたボリュームインセンティブの条件を引き出すことができた。

### (2) 委員会運営について

各委員会は委員会内で担当を決め各商材・業務の割り振りを行った。

また、会員増強委員会を事業委員会に統合し、より建設的で効率的な協議が行われるようになった。合同委員会等の委員会の連携が行われ担当委員会が明確になり、以前よりも運営がスムーズに進んだ。

### (3) 各支局の活性化

新型コロナウイルス感染症の影響でキャリアの担当者を招いての勉強会等の集まりが出来ない為、各支局を主催として毎月TV会議（ZOOM等）による勉強会を実施している。

### (4) 運営方法改善による経費削減

NTT東日本と、前述の特約店契約やOEM契約その他機会により打ち合わせの場を設けることが増えた為、ZOOM以外のビデオ会議システムとしてTeams（チームス）を本格導入した。NTTとの合同勉強会等で利用する機会もあり、今後もNTTや各キャリアとの連携を深める為、システム周りの調整を行っていく。